

カシキタドリームレジュニョー

10月、カシキタドリームさんに来て頂きました。毎年恒例のイベントの様になっていきますのは、とても利用者様に人気があるからなのです。息の合った歌やダンスをとでも近くで堪能できるのが、利用者様に大好評。一幕ごとに拍手の嵐が巻き起こっていました。



市民祭

『くにたち秋の市民まつり』に参加しました。今年は模擬店で、フランクフルトを販売しました。久々のお店を心待ちにしていたとき、おかげさまで大成功を収めました。足を運んで下さった利用者様・ご家族様、ありがとうございます。



敬老祭

9月、あるふあ国立職員の前で挨拶の挨拶により温かい雰囲気の中、敬老祭が始まりました。またお祝いのカード（記念写真）と記念品を贈呈し、それを手にした利用者様が幸せそうに笑っていました。

敬老祭の余興として、職員によるハーモニカ演奏と劇を披露。劇では、クイズや二人羽織を取り入れ、終始利用者様の大笑いがありました。



ありがとうございました！

前号の広報誌に、『パズル・お花の種・花瓶・剣山等をお譲り下さい。』と掲載しました。その結果、利用者様、ご家族、また広報誌を偶然ご覧になられた一般の方より、たくさんのお品を寄贈頂きました。ご協力頂きました皆様、本当にありがとうございます。ご提供頂きました品々は、利用者様のリハビリやイベントの際に、大切に使用させていただきます。



年神様

昔から、元旦には「年神様」（としがみさま）という新年の神様が、1年の幸福をもたらすために各家庭にやってくるという話から、高い山から下ってくるという話から、山の上で見る初日の出を『ご来光』と言って大切にしています。

「明けましておめでとうございませう」という挨拶には、無事に年を越した年神様をお迎えできた慶びと感謝の気持ちが入められています。

また門松は、年神様が迷わないようにと目印として家の前に置くものです。鏡餅は、家に入ってきた年神様がそこをよりどころとして再び山に帰る日までいらっしやる場所。鏡開きの日には年神様の力が宿ったこの鏡餅を家族で食べる事で、一年を健康に暮らせると言われているのです。



編集後記

この広報誌の制作にとりかかったのは、心地よい日差しがさす秋でした。あっといふ間に年末を感じさせる時期となり、今では今年やり残したことはないか？と振り返ってばかり。来年を見据え、目一杯がんばっています！

居宅介護支援・訪問介護 あるふあ宮町
 ◎訪問介護事業 営業日：月～土曜日（日・祝日休業）
 ◎居宅介護支援事業 営業日：月～金（土・日・祝日休業）
 ◎住所 東京都府中市府中町2-7-3
 フラワーハイホーム401号室
 ◎お問い合わせ先 TEL 042-368-5225 FAX 042-368-5226

医療法人社団 三水会 介護老人保健施設 あるふあ国立
 ◎サービス内容 入所・ショートステイ
 通所・訪問リハビリテーション
 ◎住所 東京都国立市谷保1006-1
 ◎お問い合わせ先 TEL 042-577-8121 FAX 042-577-8130
 ◎ホームページ http://www.sansuikai.jp/